

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-7-1-6
事務事業名 市内巡回バス運行事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	商工労政課
	一般	01-020106006	細々目名	市内巡回バス事業	係等名
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	7	新交通システム（巡回バス等）の充実		
	基本事業名	1	バス路線網の整備		

事業概要 実施内容	1台のマイクロバスによる、市内循環型の定時定路線方式で運行 7コースを11回/1日運行 土・日・祝日を除く午前9時から午後4時30分 大人200円小学生・要介護者等100円				
根拠法令等	道路運送法 本宮市巡回バス条例	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 其他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	1,365,917 円	27 公課費	37,800 円
	7 賃金	円	12 役務費	160,355 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	1,743,000 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	3,307,072 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市内を移動する人 (特に子どもや高齢者等の交通弱者)	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	市内全域を1台のマイクロバスによる循環型の定時定路線運行	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1) 名称 1日あたりの輸送人員 式 指標 (2) 名称 運行日数 式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	地域公共交通としての移動手段を確保する	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1) 名称 利用割合 式 1日あたりの利用人数 ÷ 人口 指標 (2) 名称 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
市内一円を運行することで地域と中心部を結び公共交通の役割を果たす			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人					
	活動指標 (2)	日					
	成果指標 (1)	%					
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円			475	276
		地方債	千円				
		その他	千円			1,340	1,452
		一般財源	千円			1,492	2,257
	事業費計 (A)	千円			3,307	3,985	
	職員数	人				0.7	0.8
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			5,861	6,698	
総事業費 (A+B)		千円			9,168	10,683	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
バス利用者が減少しているため、全市的な見直しの中で運行見直しをしていく路線
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
公共交通機関のバスは、マイカーの利用ができない児童・生徒・高齢者の生活を守る足である

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
交通弱者の生活交通手段の確保に結びつく	バスは市民の生活交通となる公共交通機関である	運行見直しが必要
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
利用者が少ないので、機能の強化を図り、利用しやすい運行形態が必要	主に高齢者等が病院への通院へ利用しているため、足の確保ができなくなる。	多目的交通（乗合タクシー等）
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
地元の貸切バス事業者に運行を切り替えることにより、大幅なコストダウンが可能	地元の貸切バス事業者に切り替えることにより、大幅なコストダウンが可能	バス利用者から使用料を負担していただいている

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	利用人数が少なくなっていることは、公共交通の足の確保の定義が薄れてきている																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
市営バス・広域バス・地方路線バス・巡回バスも含めて地域全体の中で新しい交通システムの構築を検討																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
公共交通会議の中で、既存路線の廃止、新規路線の運行について同意を得る																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						